

2013年10月21日



株式会社イーライセンス



株式会社スペースシャワーネットワーク



株式会社アジア・コンテンツ・センター

アジア圏におけるコンテンツ流通事業会社を台湾に設立 ～ 権利処理サービスとデジタルコンテンツの流通促進サービスを開始 ～

株式会社イーライセンス（本社：東京都渋谷区、代表：三野 明洋、以下：イーライセンス）と株式会社スペースシャワーネットワーク（本社：東京都港区、代表：清水 英明、以下：スペースシャワー）および株式会社アジア・コンテンツ・センター（本社：東京都港区、代表：出口 孝臣、以下：ACC）は、アジア圏のデジタルコンテンツ権利処理及びコンテンツ流通促進の拠点として、One Asia Music Inc.(台湾台北市、代表取締役社長：齋木 努、以下：One Asia Music)を設立いたしました。

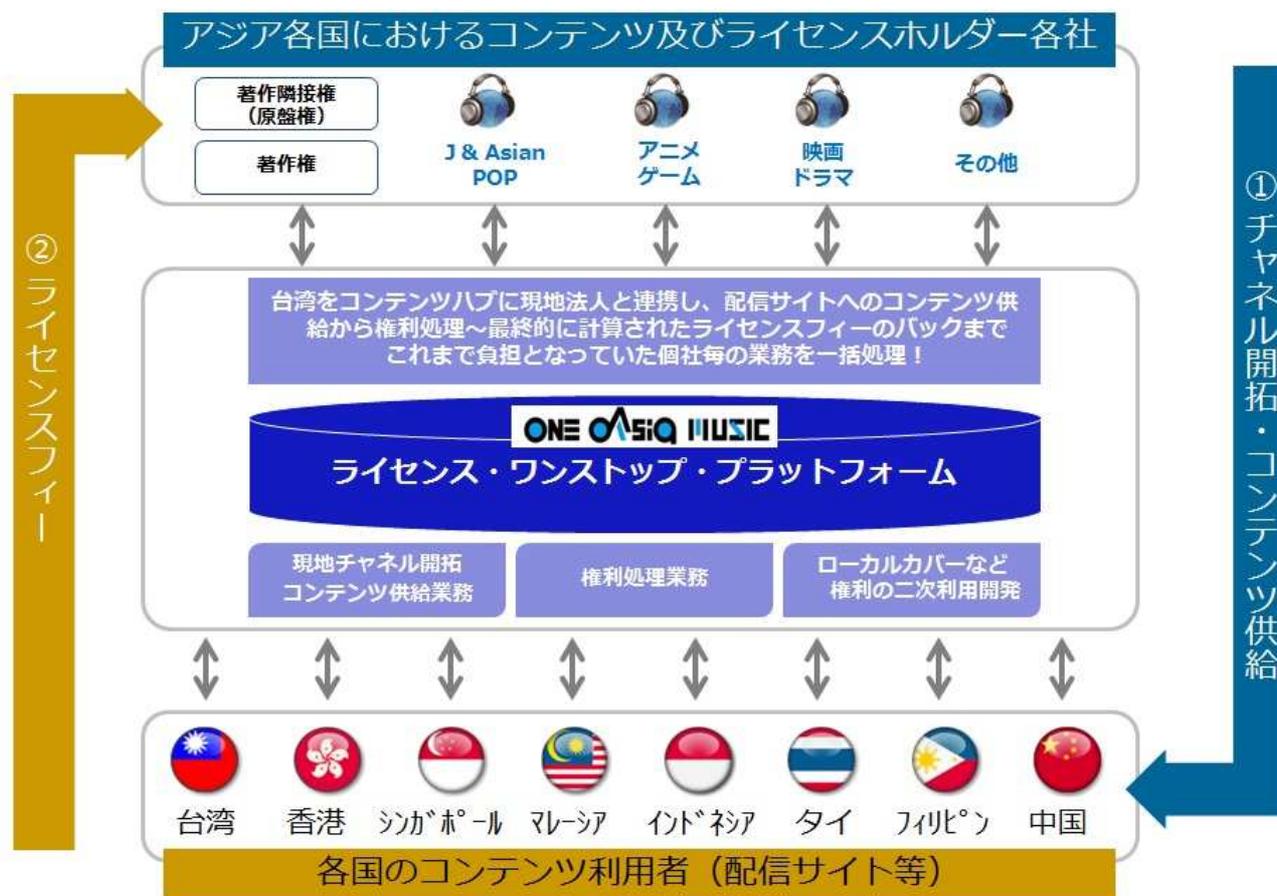
スペースシャワーおよびACCのコンテンツ及び著作権のライセンス事業に、イーライセンスの著作権管理事業のノウハウを組み合わせ、日本を含むアジア各国のコンテンツ企業をバックアップし、その優れたコンテンツの相互流通を促進いたします。

まず、One Asia Musicは、2013年9月20日に、エイベックス・エンタテインメント株式会社及びエイベックス・ミュージック・パブリッシング株式会社とサブパブリッシング契約を締結し、台湾、香港、シンガポール、マレーシア、インドネシア、タイ、フィリピン、中国における著作権開発及び管理を開始いたします。

イーライセンスは2009年からエイベックスのアジア拠点における著作権印税計算業務をサポートすべく、印税計算システムを開発し、エイベックス台湾にライセンス供与し、アジア圏に向けられた音楽出版事業の発展に尽力して参りましたが、このアジア圏の音楽許諾チャンネルを、広く開かれたデジタルコンテンツ流通プラットフォームとして新たに再構築すべく、今回の契約締結に至りました。

One Asia Musicは韓国やタイの有力コンテンツホルダーの著作権管理代行業務を実質的に開始しており、今後はスペースシャワー、ACC及び株式会社エムシージェイピー（イーライセンス子会社の音楽出版社）とのサブパブリッシング契約を締結するとともに、多国籍著作権管理システムを通じて、デジタルコンテンツ流通プラットフォームとしての機能をアジア各国の権利者に広く提供していきます。

<サービスイメージ>



<新会社概要>

会社名	: One Asia Music Inc.	
現地社名	: 酷亞音樂股份有限公司	
設立日	: 2013年8月12日	
資本金	: 440万台湾ドル(約1500万円)	
株主構成	: 株式会社イーライセンス 株式会社スペースシャワーネットワーク 株式会社アジア・コンテンツ・センターの関係会社より資本参加(近日中)	
代表者	: 代表取締役社長 齋木 努	
事業内容	: 音楽出版事業、アジア向けコンテンツプラットフォーム および多国籍著作権管理システムの開発運営	

<お問い合わせ先>

<リリース・サービスに関するお問い合わせ>

株式会社イーライセンス (東京) 担当: 猪熊	TEL: 03-5447-1080	Mail: info@elicense.co.jp
One Asia Music Inc. (台北) 担当: 齋木	TEL: 02-7707-9548 (国番号 886)	Mail: info@oneasiamusic.com